

北小の校長室から No.1

～「あいさつ」「そうじ」「べんきょう」「えがお」笑顔あふれる北っ子合い言葉～

進級、入学おめでとうございます!

4月10日の入学式で22名の新生を迎え、児童数139名で令和6年度がスタートしました。今年度も引き続き校長を務めます森下康彦です。校長を務めて3年目になります。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。この3年間の間にも児童数は、156名、146名、139名とやや減少傾向にあります。ただ小規模ならではのよさもたくさんあります。1年生が6年生と手をつないで登校する姿も自然な登校風景です。学年を超えた縦割り活動、通称「すくすく班活動」が活発で、行事だけでなく休み時間にも、学年を超えて仲良く遊ぶ姿が見られます。その異学年交流の中で相手を思いやる心が育っています。

長く続いた様々な制限が緩和され、昨年度末の卒業式と、今年度の入学式は、実に5年ぶりに全校児童参加による式典を実施することができました。これも小規模校ならではのことで、全学年が式典に参加できる学校はごく少数です。本校は職員数も少数のため、式典の全校参加には不安もありましたが、実際に行ってみて、全校で実施できて本当によかったと思っています。先ほど児童数が減少傾向と書きましたが、全校での歌声はそんなことを感じさせない迫力がありました。また子どもたちにもいい影響がありました。これまで式典に参加していなかった低学年や中学年の児童も、一つお兄さんお姉さんになってこれまで以上に頑張るぞという気持ちかわいています。この前向きな気持ちを今年度の活動、今年度の学習に生かしていきたいと思います。

入学式の校長式辞で「笑顔あふれる北っ子合い言葉『あそべえ』」について触れました。今年度は式典の全校参加に伴い、各学年に「あそべえ」の説明、「あいさつ」「そうじ」「べんきょう」「えがお」を呼びかけしてもらいました。初めて聞いた1年生も、呼びかけをした2～6年生も、あらためて『あそべえ』を意識して頑張ってもらいたいと思います。始業式でも「挨拶、掃除、勉強、全てを笑顔で頑張るみなさんを応援しています」と話しました。全校児童が笑顔で学校生活を送れるよう私も全力で支援していきたいと思います。